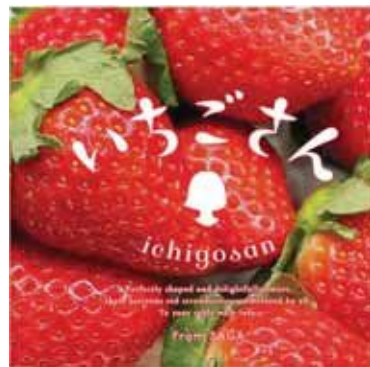




さが園芸888運動
チャレンジ! 活気あふれるさが園芸へ



さかの園芸

令和7年3月

Contents

さが園芸888運動 1

さが園芸農業の概要 - 令和5年 - 2

統計からみた佐賀県 - 全国ベストテン項目 - 3

野 菜 4 - 7

■野菜産地マップ

■県産の主な野菜

果 樹 8 - 10

■果樹産地マップ

■県産の主な果樹

花 き 11 - 12

■花き産地マップ

■花きの出荷量・作付面積

■県産の主な花き

■花き関係イベント

工芸作物 13

■茶・葉たばこの産地マップ

■茶期別荒茶生産量・栽培面積

■葉たばこの作付面積

佐賀県が開発した品種 14

■主な品種

■その他の品種

磨き、稼ぎ、つながる農業へ。

～「さが園芸888運動」の展開～



県では、農業所得の向上や産地の発展のため、農業団体や市町、生産者と一体となって、令和元年度から収益性の高い園芸農業を振興する「さが園芸888運動」を展開しています。

運動では、様々な取組を進めることにより、農業者が経営力を「磨き」、若い人達が農業に魅力を感じるような所得を「稼ぎ」、稼ぐ経営体を見て新たな担い手が確保されていくことで本県の農業が未来へ「つながっていく」、といった好循環を地域に広げていきます。

目指す姿

- 園芸作物を生産・販売し、**稼ぐ農業**を実践している農業者（経営体）が増えている。
- また、それを目指し新たな担い手が確保され産地が拡大する**好循環**が生まれている。



「地域」と「産地」の活性化

新たな担い手の確保

稼ぐ農業の実践

好循環

所得の向上

その延長線上に
園芸農業の産出額888億円
(H29:629億円 → R10:888億円)

運動のこれまでの成果はこちら



～ 施設野菜 ～

新品種「いちごさん」の導入を契機として、高収益農家の栽培分析やPC導入による収量・品質向上のモデル実証などに取り組んでいます。

きゅうりでは、全国トップレベルの収量を誇る生産者の技術をデジタルで学べる学習システムを開発し活用を広げています。

～ 露地野菜 ～

主要品目のたまねぎでは、大型鉄製コンテナによる集出荷、機械化体系の普及、労力補完体制など生産面積拡大の取組を進めています。

また、プロックリーや焼酎原料用かんしょの推進など、新たな産地づくりにも取り組んでいます。

～ 果樹 ～

水田の畑地化や基盤整備による平坦な果樹団地の造成、うんしゅうみかんの根域制限栽培の拡大を進めています。

また、県が開発した中晩柑品種「にじゅうまる」（品種名：佐賀果試35号）は順調に生産拡大中です。

～ 花き ～

担い手の経営体質を強化するため、規模拡大意向農家への勉強会を開催しています。

また、子供の頃から花の関心を高めるため「花の教室」や、「さがフラワーフェスティバル」などの開催により県産花きのPRや需要拡大に取り組んでいます。

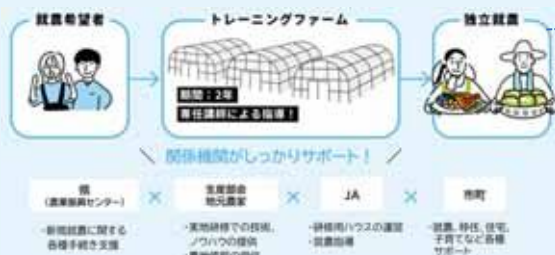
～ 茶 ～

県産茶の消費拡大のため、「うれしの茶サポーターの店」の登録制度や、Instagram・HPでの広報、イベントを展開しています。

令和8年には、全国の茶関係者が集う「第80回全国お茶まつり」が佐賀県で開催予定です。

【新規就農者の確保・育成と園芸団地の整備】

県では、農家自らがトレーナーとなって、就農希望者に栽培技術などを伝授する「トレーナー制」の導入や研修拠点である「トレーニングファーム」の整備、トレーナーとなる生産者の圃場に研修用ハウスを設置して研修を行う「ミニトレーニングファーム」の取り組みを進めています。また、新規就農希望者や規模拡大志向農家の受け皿となる「園芸団地」を整備し、入口から出口まで一貫した仕組みづくりを進めています。



～ 県内各地で整備される園芸団地～



嬉野市(宮ノ元)



白石町(新開)

さが園芸農業の概要 -令和5年-

作物名	作付(栽培)面積(ha)	生産量(t,千本・千鉢)		10a当たり収量(Kg)	産出額(億円)	県農業産出額に占める割合(%)	
		全国順位	全国順位				
園芸関係					596	46.4	
いも					5	0.4	
野菜					331	25.8	
たまねぎ	2,130	2	97,600	3	4,580	71	5.5
れんこん	455	3	5,820	2	1,280	20	1.6
いちご	150	9	6,620	9	4,410	91	7.1
アスパラガス	113	9	2,250	3	1,990	26	2.0
きゅうり	158	20	15,200	8	9,620	40	3.1
なす	57	36	2,720	27	4,770	8	0.6
キャベツ	234	29	6,610	28	2,820	4	0.3
レタス	77	23	1,430	23	1,860	2	0.2
トマト	60	44	3,090	39	5,150	12	0.9
ほうれんそう	112	29	893	30	797	6	0.5
果樹					201	15.7	
ハウスみかん ※2	104	1	5,900	1	5,670	139	10.8
露地みかん ※2	1,586	6	34,500	6	2,175		
なし ※2	166	16	3,500	16	2,110	17	1.3
花き ※1	133		45,400			42	1.2
工芸作物					17	1.3	
茶 ※3	576	9	1,094	9	190	※4 8	0.6
葉たばこ	135	8	345	8	256	8	0.6
農産関係					297	23.1	
米	22,200	24	115,700	24	-	245	19.1
麦	22,100	3	94,700	3	-	34	2.6
畜産関係						378	29.4
その他作物						8	0.6
加工農産物						※5 5	0.4
合計						1,284	100.0

注) ※1 切り花類、鉢物類及び花壇用苗物類の計(令和5年産)

【出典】農林水産省「作物統計」

※2 結果樹面積

農林水産省「生産農業所得統計」

※3 全国茶生産団体連合会調査

※4 茶(生葉)産出額

※5 荒茶産出額

《参考》

○耕地面積等について

項目	面積(ha)	全国順位(位)
田	41,600	21
畑	8,340	34
普通畑	4,080	38
樹園地	4,210	18
牧草地	51	40
計	49,900	29
耕地利用率	133%	1

【出典】農林水産省「令和5年耕地及び作付面積統計」

○農家戸数・人数について

項目	経営体数	全国順位(位)
農業経営体	14,330	37
個人経営体	13,417	38
うち主業	4,060	25
うち準主業	1,814	36
うち副業的	7,543	41
団体経営体	913	15

【出典】農林水産省「農林業センサス2020」

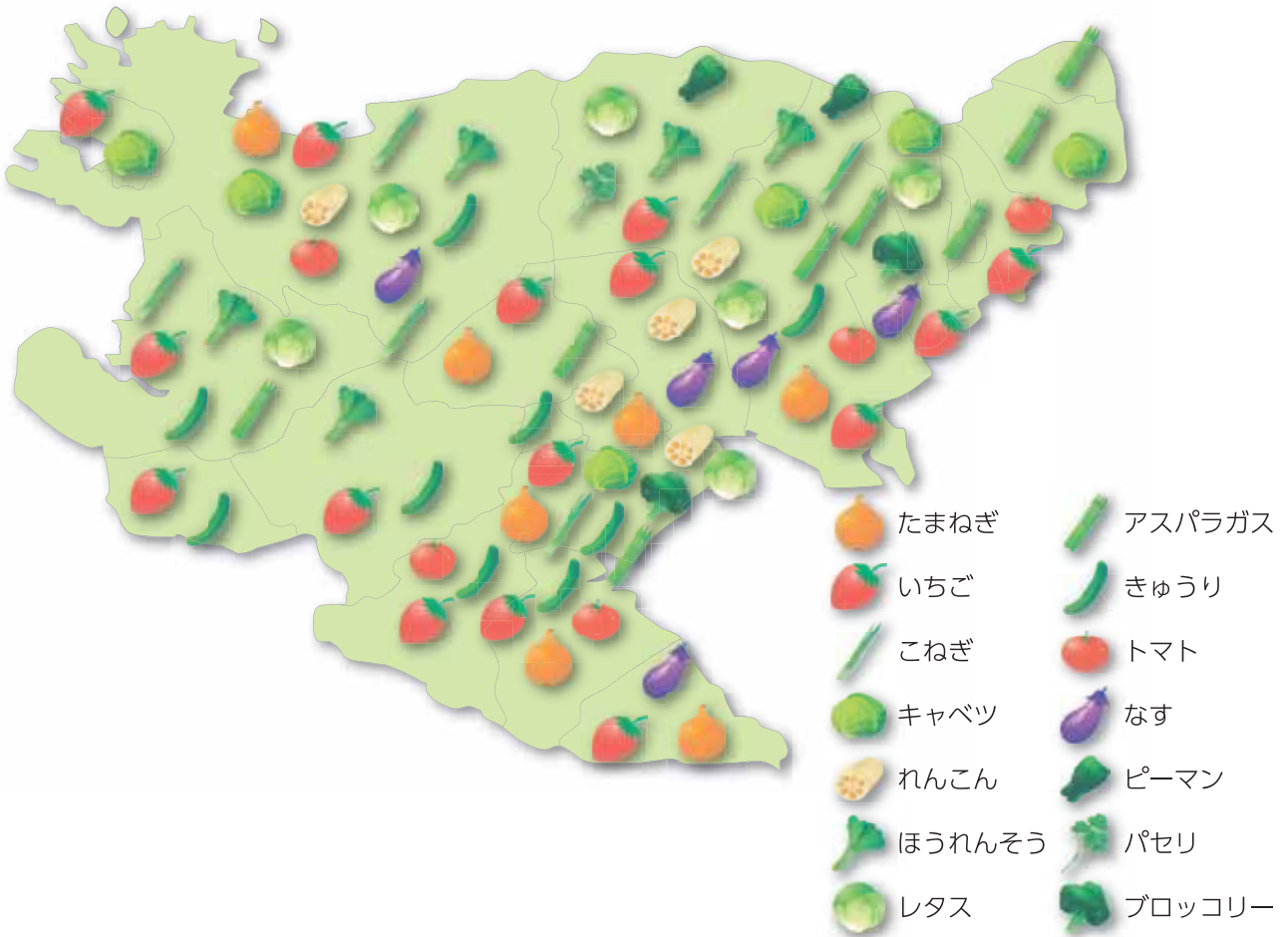
統計からみた佐賀県 — 全国ベストテン項目 —

項目	順位		統計値		参考 (全国1位の都道府県及びその数値)	
	全国	九州	数値	単位		
たまねぎ 作付面積	2	1	2,130	ha	北海道	14,900 ha
〃 収穫量	3	1	97,600	t	北海道	752,500 t
〃 10a当たり収量	6	1	4,580	kg/10a	兵庫県	5,930 kg/10a
れんこん 作付面積	3	1	455	ha	茨城県	1,770 ha
〃 収穫量	2	1	5,820	t	茨城県	29,600 t
〃 10a当たり収量	3	1	1,280	kg/10a	茨城県	1,670 kg/10a
いちご 作付面積	9	4	150	ha	栃木県	506 ha
〃 収穫量	9	4	6,620	t	栃木県	24,600 t
〃 10a当たり収量	3	1	4,410	kg/10a	栃木県	4,870 kg/10a
アスパラガス 作付面積	9	1	113	ha	北海道	1,030 ha
〃 収穫量	3	2	2,250	t	北海道	3,510 t
〃 10a当たり収量	2	2	1,990	kg/10a	熊本県	2,270 kg/10a
きゅうり 収穫量	8	2	15,200	t	宮崎県	61,700 t
〃 10a当たり収量	5	2	9,620	kg/10a	高知県	16,700 kg/10a
夏秋きゅうり 10a当たり収量	2	1	6,990	kg/10a	北海道	12,000 kg/10a
冬春きゅうり 収穫量	8	2	8,640	t	宮崎県	58,500 t
〃 10a当たり収量	5	1	13,500	kg/10a	愛知県	20,200 kg/10a
なす 10a当たり収量	9	3	4,770	kg/10a	高知県	12,800 kg/10a
冬春なす 収穫量	10	4	1,590	t	高知県	39,300 t
〃 10a当たり収量	4	3	12,200	kg/10a	熊本県	15,600 kg/10a
ばれいしょ 10a当たり収量	9	4	2,170	kg/10a	北海道	3,950 kg/10a
春植えばれいしょ 10a当たり収量	8	4	2,470	kg/10a	北海道	3,950 kg/10a
秋植えばれいしょ 作付面積	5	4	35	ha	長崎県	849 ha
〃 収穫量	6	5	403	t	長崎県	18,800 t
〃 10a当たり収量	7	4	1,150	kg/10a	長崎県	2,220 kg/10a
みかん 結果樹面積	6	3	1,690	ha	和歌山県	6,630 ha
〃 収穫量	6	3	40,400	t	和歌山県	143,900 t
〃 10a当たり収量	1	1	2,390	kg/10a		—
早生みかん 結果樹面積	10	4	394	ha	和歌山県	3,146 ha
〃 収穫量	7	3	9,200	t	和歌山県	70,919 t
〃 10a当たり収量	2	2	2,335	kg/10a	熊本県	2,355 kg/10a
極早生みかん 結果樹面積	4	2	582	ha	愛媛県	870 ha
〃 収穫量	4	2	11,400	t	和歌山県	19,600 t
〃 10a当たり収量	7	3	1,960	kg/10a	静岡県	2,380 kg/10a
ハウスみかん 結果樹面積	1	1	104	ha		—
〃 収穫量	1	1	5,900	t		—
〃 10a当たり収量	1	1	5,670	kg/10a		—
普通みかん 結果樹面積	7	3	611	ha	静岡県	3,480 ha
〃 収穫量	6	3	13,900	t	静岡県	63,100 t
〃 10a当たり収量	1	1	2,270	kg/10a		—
キウイフルーツ 収穫量	8	3	667	t	愛媛県	4,660 t
〃 10a当たり収量	8	3	1,170	kg/10a	和歌山県	2,020 kg/10a
茶 栽培面積	9	5	576	ha	静岡県	13,300 ha
荒茶 生産量	9	5	1,094	t	静岡県	27,200 t
葉たばこ 1戸当たり作付面積	3	3	264	a	沖縄県	381 a

【出典】農林水産省 令和5年度「作物統計調査」
 全国茶生産団体連合会調査
 全国たばこ耕作組合中央会「葉たばこ販売実績」

野菜

1 野菜産地マップ

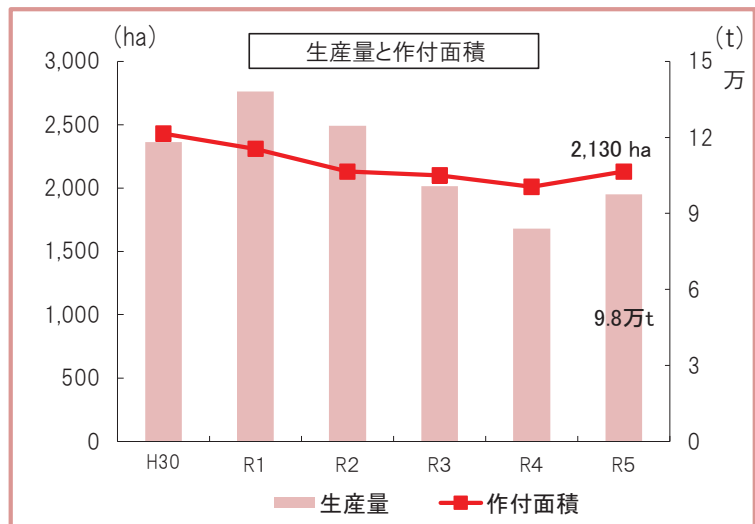


2 県産の主な野菜

たまねぎ



白石地区を中心に県全域で栽培が盛んで、全国第3位の生産量を誇ります。3月初旬に極早生種の出荷が始まり、品種をリレーしながら9月まで長期間にわたって出荷されます。



出荷時期

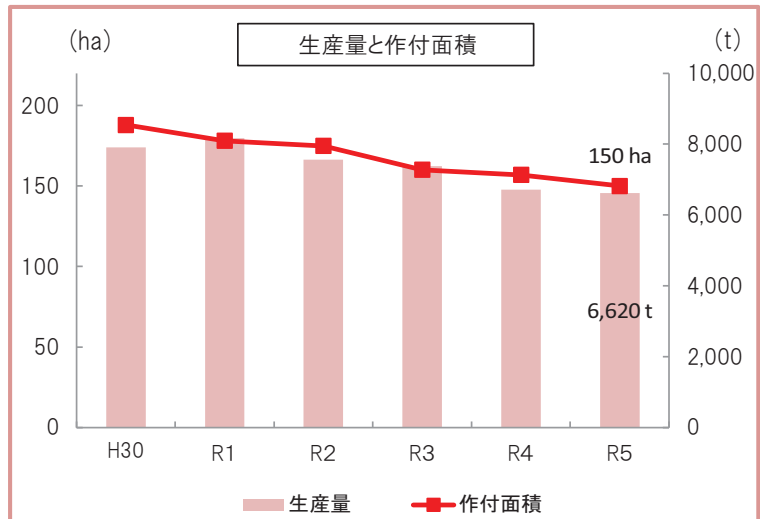


いちご



県全域で栽培されており、11月～翌年6月までの長期間にわたって出荷されます。

平成30年にデビューした「いちごさん」の作付が主であり、10アール当たりの収量が多い、きれいな円錐形の果実で食味が良いといった特徴があります。



出荷時期

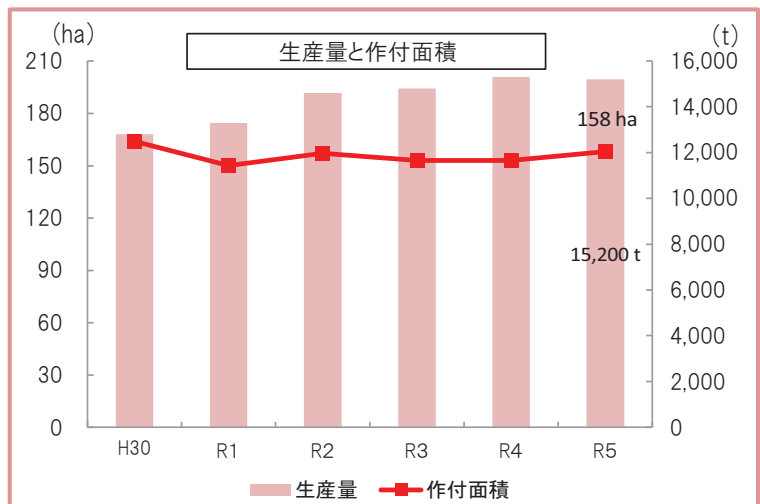
- 4月
- 5月
- 6月
- 7月
- 8月
- 9月
- 10月
- 11月
- 12月
- 1月
- 2月
- 3月

きゅうり



作型の組み合わせにより周年出荷されており、10アール当たりの収量は全国トップクラスです。

近年、作型の前進化や統合環境制御技術の普及により、生産量が増加しています。



出荷時期

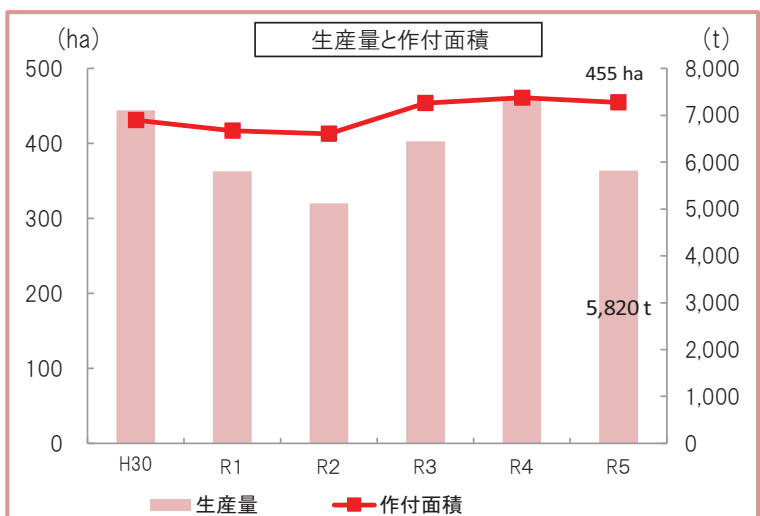
- 4月
- 5月
- 6月
- 7月
- 8月
- 9月
- 10月
- 11月
- 12月
- 1月
- 2月
- 3月

れんこん



白石地区を中心に栽培が盛んで、周年出荷されています。生産量は全国第2位、作付面積は全国第3位と国内でも有数の産地です。

重粘土質のきめ細かな泥を付けた「泥付きれんこん」として有名です。



出荷時期

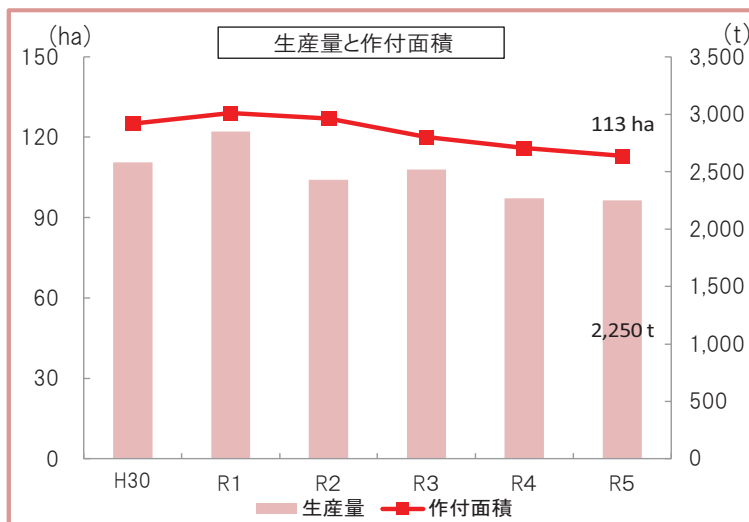
- 4月
- 5月
- 6月
- 7月
- 8月
- 9月
- 10月
- 11月
- 12月
- 1月
- 2月
- 3月

アスパラガス

出荷時期



生産量は全国第3位、10アール当たりの収量は全国第2位と、国内有数の産地で、栽培方法が違うグリーンとホワイトの2種類があります。



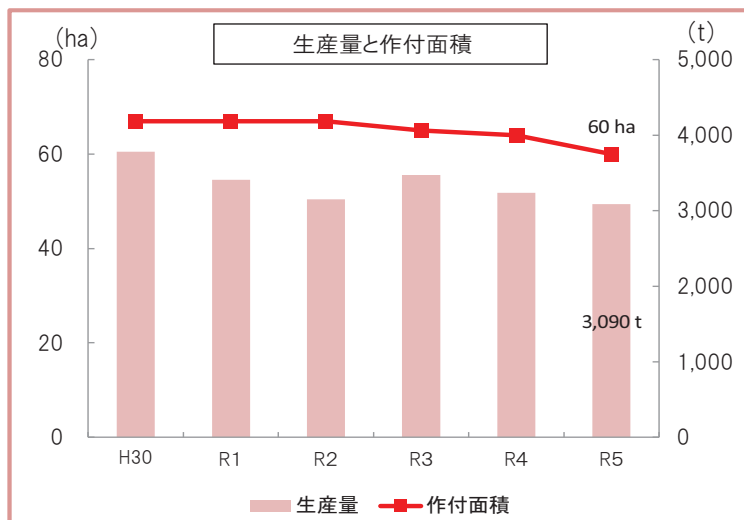
- 4月
- 5月
- 6月
- 7月
- 8月
- 9月
- 10月
- 11月
- 12月
- 1月
- 2月
- 3月

トマト

出荷時期



佐城、三神、藤津地区を中心に、県内各地でこだわりの品種が栽培されています。



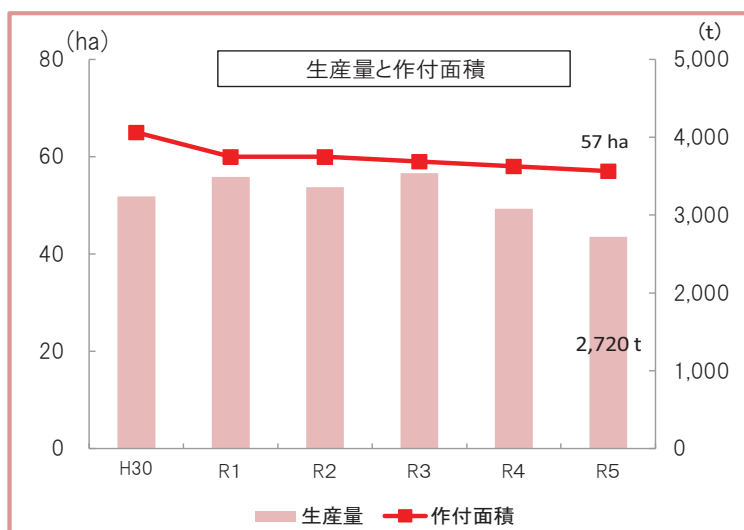
- 4月
- 5月
- 6月
- 7月
- 8月
- 9月
- 10月
- 11月
- 12月
- 1月
- 2月
- 3月

なす

出荷時期



冬から春に収穫するハウス栽培と、夏から秋に収穫する露地栽培があります。ハウスなすは佐城地区、露地なすは唐津地区、藤津地区を中心に栽培されています。



- 4月
- 5月
- 6月
- 7月
- 8月
- 9月
- 10月
- 11月
- 12月
- 1月
- 2月
- 3月

※きゅうり、トマト、なすの冬春作型の収穫時期: 12月～6月、夏秋作型の収穫時期: 7月～11月

キャベツ



品種や作型を分散することにより、秋から春先まで長期間出荷されています。白石地区を中心に、県内各地で栽培されています。

《作付面積 234 ha、生産量 6,610 t》

出荷時期

- 4月
- 5月
- 6月
- 7月
- 8月
- 9月
- 10月
- 11月
- 12月
- 1月
- 2月
- 3月

ねぎ



ハウス栽培と露地栽培があり、唐津地区を中心に、県内各地で栽培されています。種を播く時期をずらすことで、周年出荷が可能です。

《作付面積 245 ha、生産量 2,060 t》

出荷時期

- 4月
- 5月
- 6月
- 7月
- 8月
- 9月
- 10月
- 11月
- 12月
- 1月
- 2月
- 3月

レタス



品種や作型を分散することにより、長期間安定的に出荷されています。結球レタスと非結球レタスの2種類があり、白石地区や富士町を中心に栽培されています。

《作付面積 77 ha、生産量 1,430 t》

出荷時期

- 4月
- 5月
- 6月
- 7月
- 8月
- 9月
- 10月
- 11月
- 12月
- 1月
- 2月
- 3月

ほうれんそう



写真: JAさが提供

冷涼な気候を好み、中山間地域で多く栽培されています。種を播く時期をずらすことで、周年出荷が可能です。

《作付面積 112 ha、生産量 893 t》

出荷時期

- 4月
- 5月
- 6月
- 7月
- 8月
- 9月
- 10月
- 11月
- 12月
- 1月
- 2月
- 3月

ブロッコリー



品種や作型を分散することにより、秋から春まで長期間出荷されています。三神地区や杵藤地区を中心に栽培されています。

《作付面積 82 ha、生産量 616 t》

出荷時期

- 4月
- 5月
- 6月
- 7月
- 8月
- 9月
- 10月
- 11月
- 12月
- 1月
- 2月
- 3月

ピーマン



写真: JAさが提供

神崎市脊振地区や佐賀市三瀬地区で、夏場の冷涼な気候を生かした栽培が行われています。雨よけ栽培により、高品質なピーマンが栽培されています。

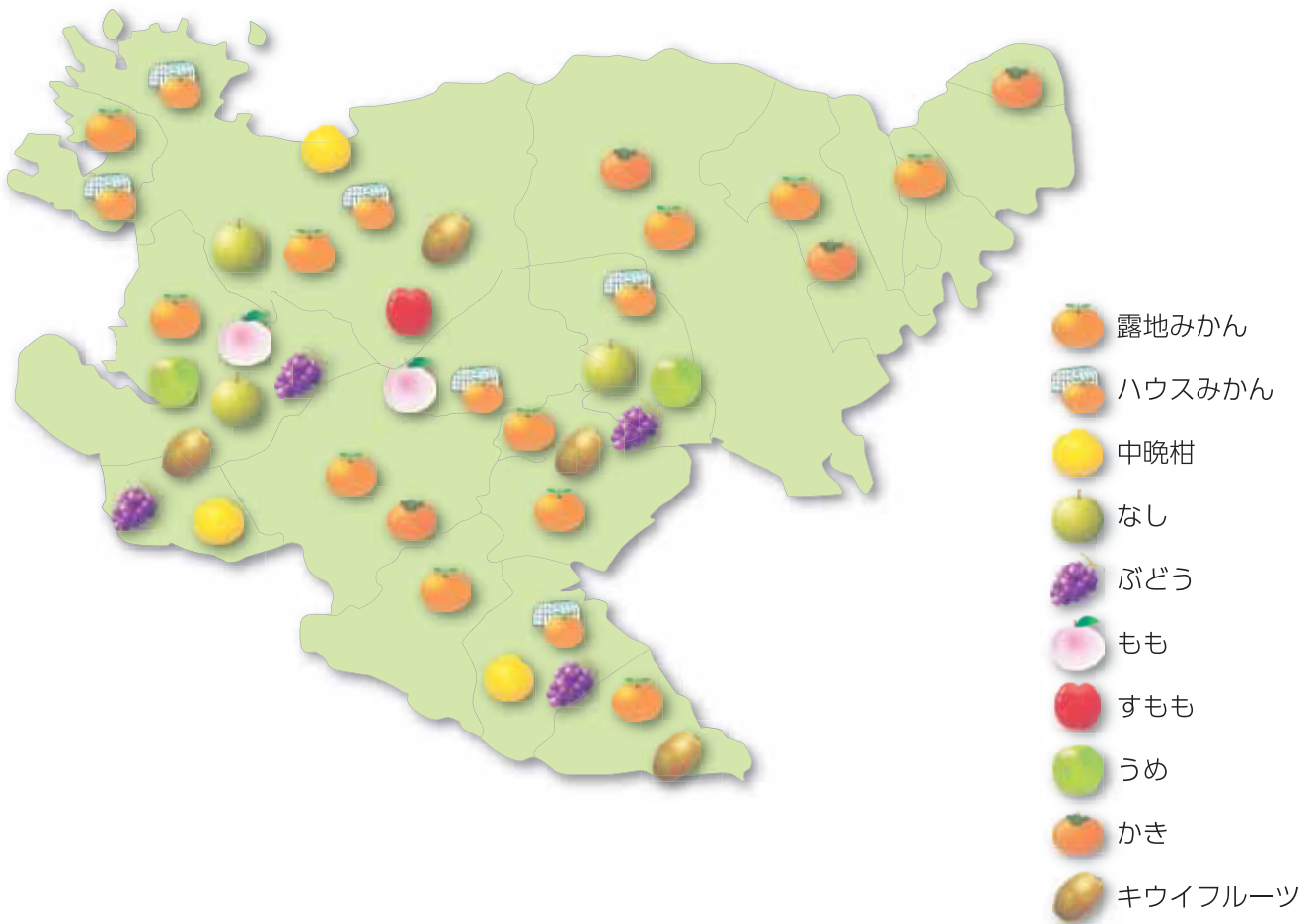
《作付面積 3.6 ha、生産量 187 t》JA調べ

出荷時期

- 4月
- 5月
- 6月
- 7月
- 8月
- 9月
- 10月
- 11月
- 12月
- 1月
- 2月
- 3月

果 樹

1 果樹産地マップ

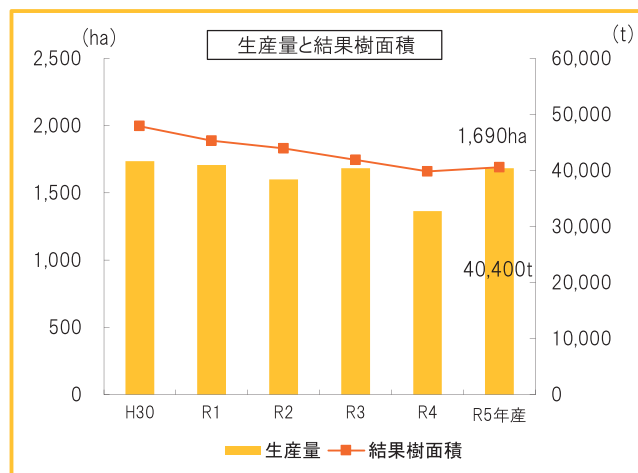


2 県産の主な果樹

露地みかん



マルチ栽培を中心とした高品質みかんが生産されており、一定の品質基準を満たしたみかんは、JAグループ佐賀の県下統一ブランド「さが美人」として高い評価を得ています。



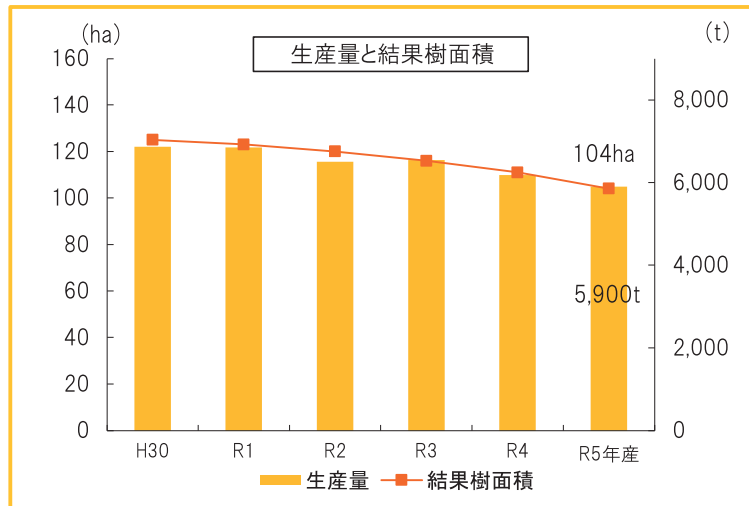
出荷時期



ハウスみかん



唐津市を中心に栽培されています。令和5年産では、全国の生産量の約36%を占めており、1986年以降から35年以上にわたり全国1位の生産量を誇っています。



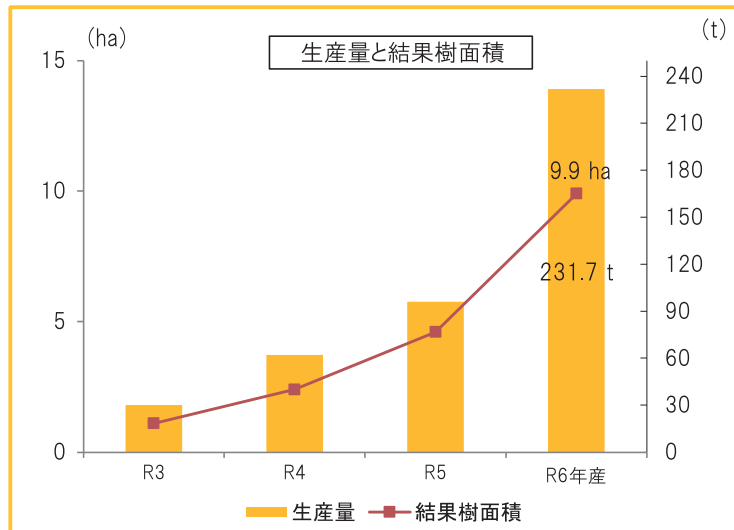
出荷時期

- 4月
- 5月
- 6月
- 7月
- 8月
- 9月
- 10月
- 11月
- 12月
- 1月
- 2月
- 3月

にじゅうまる(佐賀果試35号)



令和3年3月にデビューした佐賀県オリジナルの中晩生カンキツです。「佐賀果試35号」のうち品質基準などを満たしたものが「にじゅうまる」のブランド名で販売されます。施設(無加温)と露地で栽培されています。



※生産量は、佐賀果試35号全体
 ※令和6年産は、令和6年3月頃に出荷された量

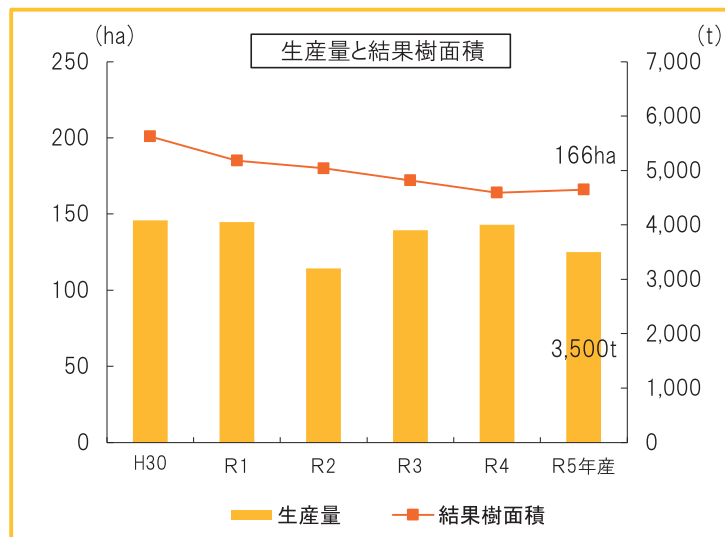
出荷時期

- 4月
- 5月
- 6月
- 7月
- 8月
- 9月
- 10月
- 11月
- 12月
- 1月
- 2月
- 3月

なし



伊万里市を中心に栽培されています。高品質果実の安定出荷や早期出荷を目的としたハウス栽培やトンネル栽培が盛んであり、施設栽培面積は81.8ヘクタール(令和5年産)と全国1位となっています。



出荷時期

- 4月
- 5月
- 6月
- 7月
- 8月
- 9月
- 10月
- 11月
- 12月
- 1月
- 2月
- 3月

キウイフルーツ



唐津・伊万里・藤津地区を中心に栽培されています。消費者に人気の高い「ゴールド系キウイ」は国内において愛媛県や佐賀県などで栽培されています。

出荷時期

- 4月
- 5月
- 6月
- 7月
- 8月
- 9月
- 10月
- 11月
- 12月
- 1月
- 2月
- 3月

不知火



「デコポン」のブランド名で知られている中晩生カンキツです。その栽培面積は、当県における中晩柑全体の約45%を占めています。

出荷時期

- 4月
- 5月
- 6月
- 7月
- 8月
- 9月
- 10月
- 11月
- 12月
- 1月
- 2月
- 3月

ぶどう



伊万里地区や杵藤地区を中心に栽培されています。約7割が巨峰ですが、近年は、「シャインマスカット」の導入も進んでいます。

出荷時期

- 4月
- 5月
- 6月
- 7月
- 8月
- 9月
- 10月
- 11月
- 12月
- 1月
- 2月
- 3月

もも・すもも



佐城地区や伊万里地区を中心に栽培されており、露地みかんやなしの栽培において、労力分散による経営の安定化・収益の確保を目的として、導入が進んでいます。

出荷時期

- 4月
- 5月
- 6月
- 7月
- 8月
- 9月
- 10月
- 11月
- 12月
- 1月
- 2月
- 3月

うめ



伊万里地区や佐城地区を中心に栽培されており、生果での出荷のほか、完熟梅の一次加工による高付加価値化の取り組みなどが進んでいます。

出荷時期

- 4月
- 5月
- 6月
- 7月
- 8月
- 9月
- 10月
- 11月
- 12月
- 1月
- 2月
- 3月

かき



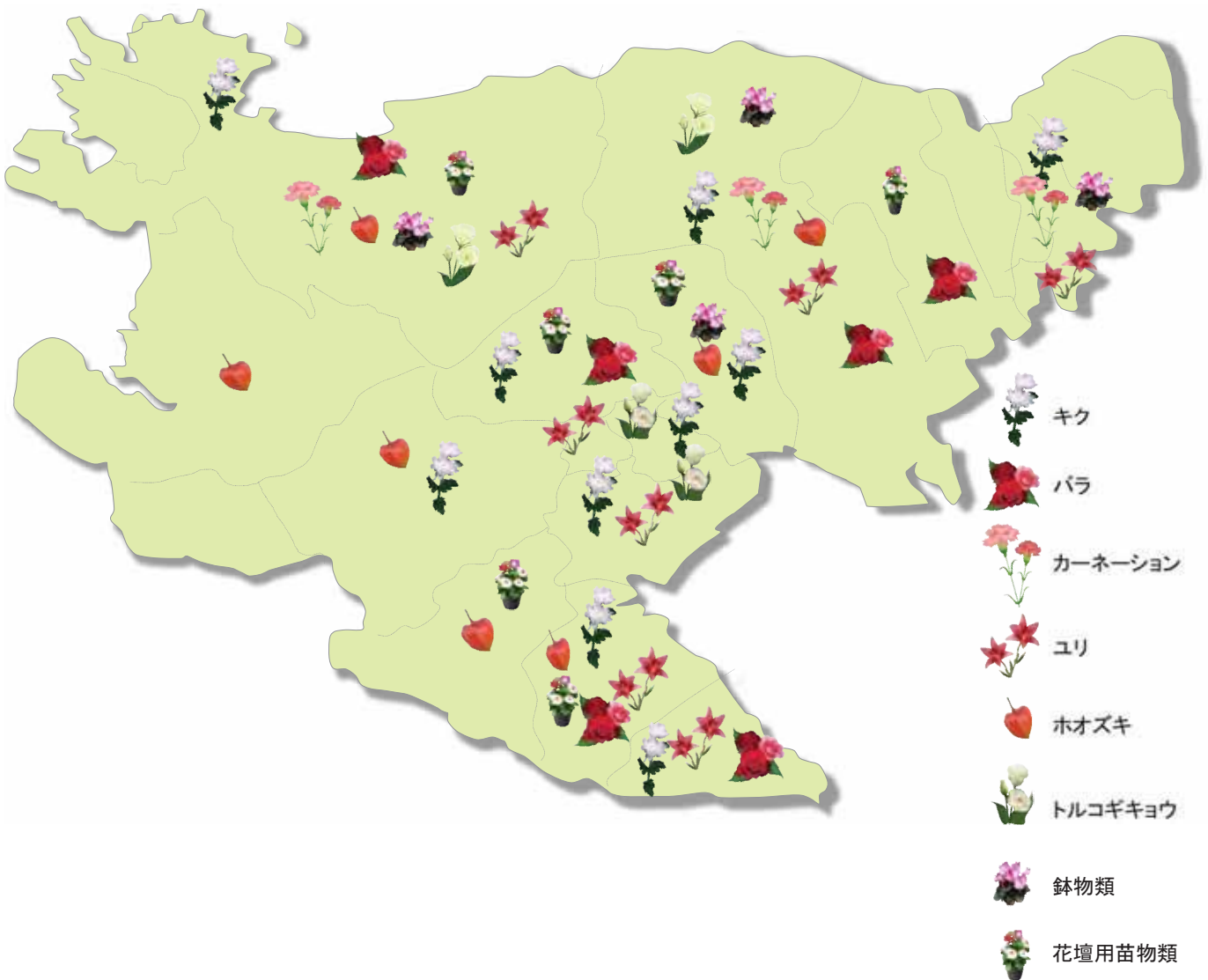
「刀根早生」、「富有」などの品種が武雄市や佐賀市を中心に栽培されており、樹上脱渋した「温泉美人」、冷蔵柿、干し柿など消費者ニーズに合わせた商品が生産されています。

出荷時期

- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10月
- 11月
- 12月
- 1
- 2
- 3

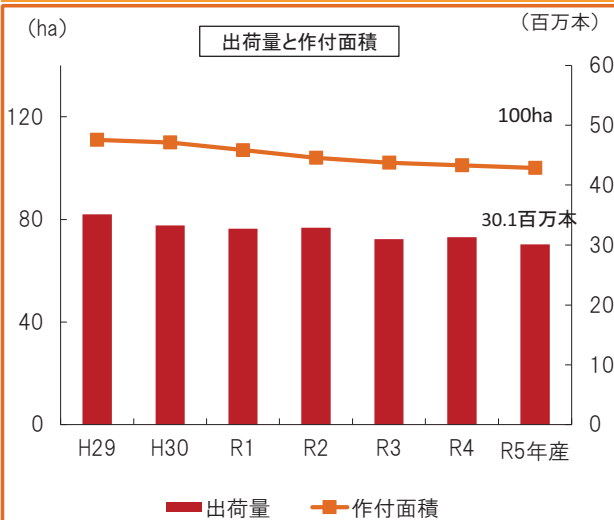
花き

1 花き産地マップ

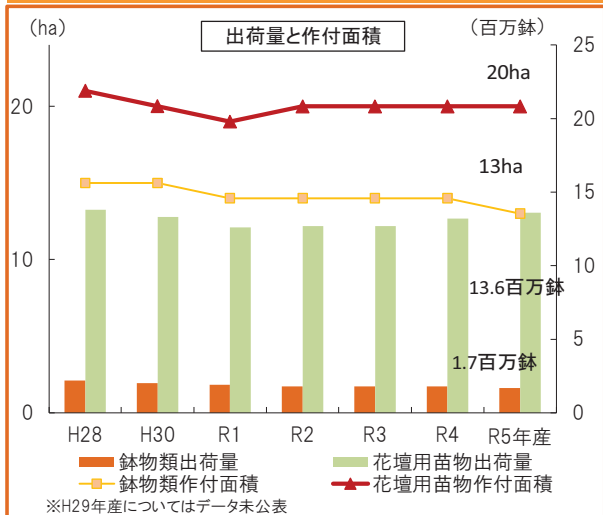


2 花きの出荷量・作付面積

切り花類



鉢物類・花壇用苗物類



【出典：花き生産出荷統計】

3 県産の主な花き

キク



季節に応じた品種の選定と電照の利用により、年間を通じた生産が行われています。

《作付面積 1,997a》※2

出荷時期



バラ



近年は炭酸ガスを利用した光合成の促進により、高品質な切り花の生産が行われています。

《作付面積 930a》※1
《出荷量 6,310千本》※1

出荷時期



ユリ



施設でのオリエンタル系ユリに加え、露地ではシンテツポウユリの生産が行われています。

《作付面積 382a》※2

出荷時期



トルコギキョウ



夏秋季は山間部、冬春季は平坦部を中心に栽培されています。

《作付面積 940a》※1
《出荷量 2,140千本》※1

出荷時期



ホオズキ



高齢者でも手軽に栽培できる花として、露地を中心に一部雨よけハウスでも栽培されています。

《作付面積 165a》※2

出荷時期



花壇用苗物



パンジーやビオラなどを中心に栽培されています。

《作付面積 2,020a》※1
《出荷量 13,600千本》※1

出荷時期



【出典】※1：R5年産花き生産出荷統計 ※2：R5年産市町調査

4 花き関係イベント

さがフラワーフェスティバルの開催



県民に花のある生活の豊かさや、安らぎを感じてもらい、日常生活や物日での需要喚起を図るため、県産花きをふんだんに使用したフラワーアレンジメントの展示やフラワーアレンジコンテストを実施しています。

「花の教室」の開催



フラワーアレンジメント体験を通じて、花に対する興味や理解を深めてもらうため、県内の小・中学生などを対象に「花の教室」を開催しています。

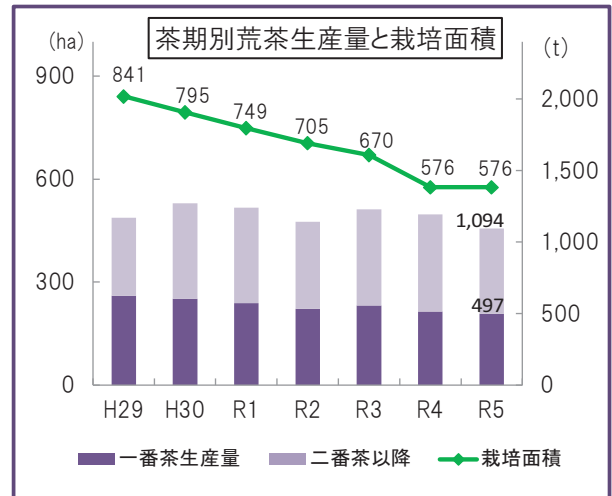
1 茶、葉たばこの産地マップ



2 茶期別荒茶生産量・栽培面積



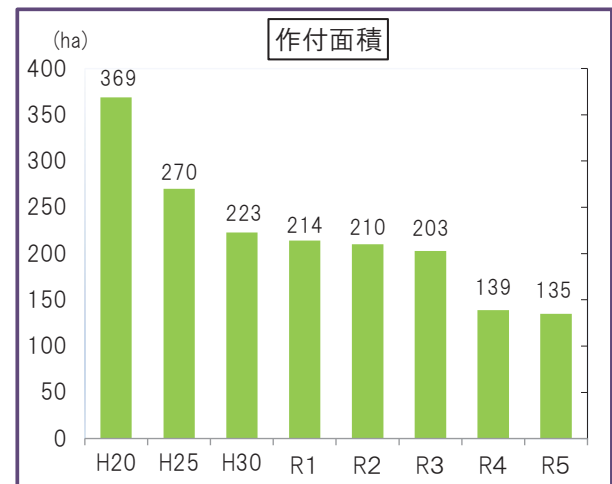
嬉野市を中心に、唐津市、武雄市、伊万里市などで生産されています。令和6年度の全国茶品評会において、県産茶が「蒸し製玉緑茶」、「釜炒り茶」の2部門で最高位の「農林水産大臣賞」及び「産地賞」を獲得しました。2部門での最高賞受賞は2年連続です。



3 葉たばこの作付面積



唐津市の上場地区を中心に栽培されています。若い後継者が多いですが、廃作により露地野菜への転換が進んでいます。

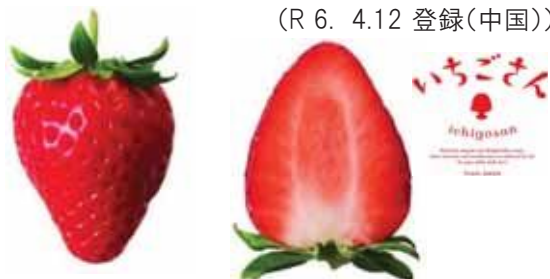


佐賀県が開発した品種

1 主な品種

いちご属「佐賀i9号（いちごさん）」

(H30.8.15 登録)
(R 2.12.10 登録(韓国))
(R 6. 4.12 登録(中国))



《特徴》

- ① 果実は円錐形で大きい。
- ② 果皮は濃赤色で、果肉は赤色。
- ③ 糖度は「さがほのか」並みで、適度な酸味と爽やかな香りがあり、ジューシーで食味は優れる。
- ④ 「さがほのか」より多収である。

かんきつ属「佐賀果試35号（にじゅうまる）」

(H29.8.21 登録)



《特徴》

- ① 「不知火」に比べて樹勢は同程度。
- ② 「不知火」に比べて果形は扁球で、果面はやや滑らか。
- ③ 同時期の「不知火」に比べて糖度は同程度で、クエン酸含量が低く、食味が良い。
- ④ 収穫期は12月下旬から1月上旬ごろであり、3月ごろを中心に販売される。

ほおずき属「佐賀H5号」

(H31.4.23登録)



《特徴》

- ① 切り枝長が長く、十分な長さを確保できる。
- ② 下位節から上位節まで連続的に実が着生する。
- ③ 実の着色が早い。

きく属「佐賀RK1号（ロゼバルーン）」

(H31.1.23登録)



《特徴》

- ① 満開咲きで花色(淡桃色)、花形が美しい。
- ② 低温伸長開花性に優れ、「神馬」と同じ栽培管理ができる。
- ③ わき芽の発生が少なく、芽つみ作業が軽減できる。

2 その他の品種

種 類	品 種 名	登録年月日	種 類	品 種 名	登録年月日
かんきつ属	佐賀果試34号	H18.7.13	いちご属	佐賀i5号	H30.8.15
かんきつ属	佐賀果試9号	H28.8.9			

園芸作物についての主な問い合わせ先

機関・団体名		所在地	電話番号
佐賀県	園芸農産課	佐賀市城内1-1-59	(0952)25-7114(施設野菜担当) (0952)25-7117(露地野菜担当) (0952)25-7119(果樹・花き担当)
	佐城農業振興センター	佐賀市川副町南里1088	(0952)45-8881(農業企画課) (0952)45-8888(普及課)
	(北部普及課)	佐賀市三瀬村三瀬2959-1	(0952)56-2311
	三神農業振興センター	三養基郡上峰町坊所112-1	(0952)52-1290(農業企画課) (0952)52-1231(普及課)
	東松浦農業振興センター	唐津市二夕子3-1-5	(0955)73-9347(農業企画課) (0955)73-1121(普及課、上場普及課)
	西松浦農業振興センター	伊万里市新天町122-4	(0955)23-5106(農業企画課) (0955)23-5129(普及課)
	杵島農業振興センター	杵島郡白石町大字東郷2546-2	(0954)63-5115(農業企画課)※ (0952)84-3625(普及課)
	藤津農業振興センター	鹿島市大字納富分2643-1 鹿島新世紀センター3階	(0954)63-5115(農業企画課) (0954)62-5221(普及課)
	農業経営課	佐賀市城内1-1-59	(0952)25-7118(普及・担い手担当)
	農業技術防除センター	佐賀市川副町南里1088	(0952)45-5297(専門技術部)
	首都圏事務所	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館11階	(03)5212-9073
	関西・中京事務所	大阪府大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第一ビル9階	(06)6344-8031
	佐賀県農業協同組合	佐賀市栄町3番32号	(0952)26-2138(園芸指導課)
首都圏営業部東京営業所	東京都千代田区神田松永町104番TSKビル7階	(03)5256-1758	
関西営業所	大阪府大阪市福島区野田1-1-86 大阪市中央卸売市場業務管理棟2階206号	(06)6469-7734	
唐津農業協同組合	唐津市浜玉町浜崎598-1	(0955)70-5256(営農指導課)	
伊万里市農業協同組合	伊万里市立花町1290-1	(0955)23-5560(園芸特産課)	
西九州茶農業協同組合連合会	嬉野市嬉野町大字下野丙1783-1	(0954)43-3228	
西九州たばこ耕作組合唐津支所	唐津市枝去木2071-1	(0955)70-1122	

※杵島農業振興センター農業企画課の事務所は藤津農業振興センター内



さが園芸888運動
チャレンジ! 活気あふれるさが園芸へ

さが園芸888運動HPはこちら



作物を育て農を営む大切な事のの一つが
「水」を確保し供給することです。
先人は、ときに厳しい姿をみせる水を
上手に利用するために
水路やため池をつくり、排水を駆使することで、
広大な農地を築き上げてきました。
国の歴史は長い年月をかけて
農業に適した土地をつくり、
豊かな土壌で作物を育んできた軌跡ともいえます。
この営み「土地改良の歴史」が佐賀県、
ひいては日本の豊かな文化や人々の絆を
つむいでいくのです。



水を利用して土を活かす さがで語ろう郷里の未来



2025
SAGA

第47回

全国土地改良大会

佐賀大会

2025.10.15 水

会場 | SAGAアリーナ



水しなネット

主催 | 全国土地改良事業団体連合会 佐賀県土地改良事業団体連合会
後援 | 農林水産省 佐賀県 佐賀市

